

Asiatique. 1897.) されど此字義に就いては、宋の洪邁夙く之を説きて、「二宗とは明暗の二者を指せるものなりとせること、彼のペイオ氏の論述せるが如し、(Bulletin de l'Ecole Française. 1933.) 只だ茲に注意すべきは、二宗の字が明暗二元の宗教を指させるものなるべきは疑なしとするも、然も其の教義に於て此兩者を標榜して立てるものは、必らずしも一宗教のみに限らざること之れなり、即ち摩尼教にも是を説くと同時に、彼のゾロアスター教(Mazdeism)即ち唐に祆教と稱するものも、亦た同様に此の二者を説けり、もし文字の上に表はれたる意味のみを以てすれば、果して其の何れを指したるものなるかに就いては、蓋し疑なき能はず、彼のドヴェリア氏が二宗の文字を以て正しくDualismと解しながら、然も尙ほ此の語が祆、摩尼の何れを云へるかに關しては少からざる考慮を費せるは、(Devéria: Musulmans et Manichéens Chinois. J. A. 1897.) 決して理由なきに非ず、吾人は佛祖統記の記事のみに據りても若し審らかに之を論究すれば、祆教は蘇魯支ゾロアスターの教にして、所謂摩尼教(末尼教)とは區別すべきものなるを知り得べく、従がつてドベリア氏の如く摩尼教徒が又た祆教をも信じたりとは考ふるものに非ざれども、然も佛祖統記の「末尼火祆者、初波斯國、有蘇魯支、行火祆教、弟子來化中國、唐正觀五年、其徒穆護何祿、詣闕進祆教、勅建大秦寺○武后正載元年、波斯國拂多誕、持二宗經偽教來朝」の記事は、既に「末尼火祆者」の句に於て甚だ曖昧にして、假令蘇魯支ゾロアスターの教が祆教にして、穆護マギ(Magi)何祿が之を唐に齎せしことについては明らかかなりとするも、然も拂多誕の持ち來りし二宗教が、必らずしもマニ教なりとの絶對的の證明と爲すには足らず、其間には尙ほ他の資料によりて之を斷定すべき餘地の存せざるに非るなり。而して今吾人は上記殘經中の句によりて、此缺陷は充分補はれたるものと信ぜんとす、之れ此のマニ教經典中に、自から其宗教を呼んで二宗教ドドとな